

# タイ語医療通訳講座報告書

2010年6月26日(土)・27日(日)  
於:川崎生涯研修センター

後援:タイ王国大使館

協力:TNJ (Thai Network in Japan)

協賛:財団法人 日本タイ協会

新日鉄エンジニアリング株式会社

J-POWER Generation (Thailand) Co., Ltd.

三井石油開発株式会社

主催:特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ  
(MICかながわ)

## 目 次

1.	講座開催に至るまでの経緯	.....	3
2.	研修会概要	.....	3
3.	講座内容	.....	4
4.	会計報告	.....	7
5.	受講者アンケート	.....	8

## 1. 講座開催に至るまでの経緯

神奈川県では、県と「MIC かながわ」の協働により、医療通訳派遣システム事業の対象10言語について医療通訳スタッフ（ボランティア）の公募を行っている。タイ語の募集も行われているが、例年応募者が少ない状況が続いており、ここ数年は1～3人程度にとどまっている。

応募者は計4日間にわたる養成研修を経て、最終日に行われる選考会を通った者が医療通訳スタッフとして登録される。各言語とも10人程度の受講者がいることを想定して養成研修プログラムを策定し、実技（ロールプレイ）の講師陣をはじめとする人員の確保を行っている。

昨年度の養成研修の際、タイ語医療通訳タイ人スタッフから、「タイ語の応募者は例年少なく、折角の研修の機会をもったいないと感じる。他県にはこうしたプログラムも無く、他県からこの養成研修に参加することはできないだろうか」という相談があった。しかし、この研修は神奈川県が神奈川県の医療通訳派遣システムの中で活動するボランティアを養成するために予算を出しているものであり、他県からの受講者を受け入れることはできないという結論だった。

そこで、助成金あるいは寄付による他県からの受講を実現すべく計画をたてることにした。調査検討の結果、まとまった助成金を受けるのは何をすることも制限が多く、ニーズに合わせた柔軟な対応が難しくなると考えられ、寄付の方向で行くことを決定した。

三井石油開発(株)への打診を端に、財団法人日本タイ協会、新日鉄エンジニアリング(株)、J-POWER Generation (Thailand) Co., Ltd. からの協賛が決定し、民間企業三社から合計100万円の寄付をいただくことができた。

内訳：新日鉄エンジニアリング(株)	10万円	
J-POWER Generation (Thailand) Co., Ltd.	20万円	
三井石油開発(株)	70万円	合計100万円

「MIC かながわ」が企画する各種研修の繁忙期、及びタイ大使館・TNJ 関係の行事との重複を避けて講師陣の調整を行った結果、6月26日(土)・27日(日)という日程が決まった。

## 2. 研修会概要

日 時：2010年6月26日(土) 10時～20時半

2010年6月27日(日) 9時～16時半

会 場：川崎生涯研修センター（神奈川県川崎市幸区）

参加者：計 42 名（内、宿泊者：28 名）

・一般受講者：

タイ人 19 名（女性 18 名、男性 1 名）

日本人 2 名（女性 1 名、男性 1 名）

＜参加地域＞

東京都：8 名、神奈川県：3 名、栃木県：3 名、茨城県：2 名

埼玉県：2 名、千葉県：1 名、山梨県：1 名、静岡県：1 名

・大使館受講者：タイ人 2 名（女性）、日本人 1 名（男性）

・特別参加者：

タイ人 1 名（女性・公衆衛生専門家）

日本人 1 名（女性・在日タイ人の精神衛生に関する研究者）

・関係者兼受講者：タイ人 4 名（女性）、日本人 1 名（女性）

・関係者（含講師）：日本人 7 名（女性 4 名、男性 3 名）

・主催者側スタッフ：日本人 4 名（女性）

- ・研修は 2 日間に亙り、座学とロールプレイによる実技研修を行った。資料はタイ語対訳つき資料を「MIC かながわ」が用意し、講義は全て日本語で行われた。
- ・県外遠方からの受講者への宿泊の便宜を図る必要から、宿泊設備を有する研修会場を選択した。
- ・インターネットによる募集だけでは参加者が日本人に偏る懸念があったことから、TNJ (Thai Network in Japan) の協力を得て、また県外へ受講者範囲を広げての研修は初めてであることから、タイ人を優先的に募集することにした。

### 3. 講座内容

＜1 日目＞

- ・医療通訳の心構え 講師：沢田貴志（医師、MIC かながわ理事） 10：00-11：20  
医療通訳に必要なものは何か、医療通訳者が気をつけなければならないことは何か、10 か条の心得を基に学習。
- ・MIC かながわの活動 講師：沢田貴志  
医療通訳の派遣制度を持っている自治体は全国でも少なく、中でも県と NPO が協働事業として行っているところは神奈川県以外にはない。依頼や派遣がどのように行われているのか、通訳はどのように登録されるのか、資料を見ながら説明。
- ・日本の医療機関のしくみ・医療制度の基礎知識 11：30-13：00  
講師：松野勝民（医療ソーシャルワーカー、MIC かながわ副理事長）  
医療機関ではどのような人が働いているのか、医療ソーシャルワーカー（MSW）とはどのような仕事をしているのか、外国人医療の現状、保険制度、公費負担制度、

国籍や滞在資格に絡む医療費助成制度等について解説。

- ・ **対人援助スキル** 講師：鶴田光子（医療ソーシャルワーカー、MIC かながわ理事長）

14：00-15：00

患者さんやその家族と良い関係をもつためにはどのようなことに気をつけたらよいのか。良い人間関係を築くことが、引いては良い通訳をすることにつながる等、信頼関係を築く方法としてのスキルについて説明。

- ・ **ロールプレイ** 15：00-17：00

3つのグループに分かれて診療現場を疑似体験する。各グループには、講師、患者役、日本人医療関係者役が配置され、シナリオに沿って、受講者は通訳役として通訳を行う。1日目は3グループ共通のシナリオを使用。



日本の医療機関の仕組み・医療制度  
松野勝民MSW



対人援助スキル  
鶴田光子MSW

- ・ **情報交換** ～医療ソーシャルワーカーを交えて～ 19：00-20：30

こういう場合はどうしたら良いのか・・・という具体的な質問が次々と出され、医師、MSW、大使館それぞれの立場からのアドバイスが行われた。

## <2日目>

- ・ **医療の基礎知識** 講師：沢田貴志 9：00-11：00

医療通訳として、最低知っておくべき器官、臓器や病気について学習。

- ・ **在日タイ人に多い病気と対策** 講師：沢田貴志 11：10-12：30

在日タイ人に多く見られる病気を事例を交えて紹介。少しでも早く受診につながるには医療機関の協力が重要であり、そのためにも医療通訳が信頼されることが大切であることが示された。

・ ロールプレイ 13 : 30-16 : 30

2 日目は、グループそれぞれの言語レベルに合わせたシナリオを用意。

以上予定されていた講義の合間に、折り良くタイから来日していた公衆衛生専門家(ニグン・ジッタイさん)による『タイと日本の移民の医療事情』についての講義も聴くことができた。

レジュメはすべてタイ語訳併記のものを用意。講義内容は「MIC かながわ」が毎年神奈川県で行っている新任医療通訳スタッフ養成研修とほぼ同じであるが、タイ人に特化した内容を加えるなど工夫を加えた。受講者たちの真剣な学習姿勢が印象的であった。

近年、多くの自治体が医療通訳に関心を深めており、「MIC かながわ」への医療通訳講座に関する講師派遣依頼も 2004 年頃から増え始めている。しかし、自治体や病院と共に派遣制度を創り上げることは容易ではない。日本に住むタイ人が少しでも不安を感じずに医療機関にかかることができるよう、今回の受講者が地域に戻り、基本を踏まえた医療通訳のノウハウを活かして活動してもらえることを期待したい。

#### 4. 会計報告

タイ語医療通訳講座 収支計算書				
費目	予算	決算	差額	備考
① 受講者交通費補助	200,000	26,100	▲ 173,900	助成対象受講者5名 静岡 8,840 栃木 4,920 栃木 4,620 栃木 5,480 山梨 2,240
講師・関係者当日交通費実費	20,000	18,820	▲ 1,180	対象：16名
② 宿泊費	174,475	139,580	▲ 34,895	4,985×28名
昼食費 1日目	44,100	47,880	3,780	1,260×38名
2日目	44,100	46,620	2,520	1,260×37名
夕食費	42,350	42,350	0	1,210×35名
朝食費	23,800	19,040	▲ 4,760	680×28名
飲物等	17,500	19,580	2,080	ペットボトル水、お茶 2本/1人×2日
③ 講師料	60,000	123,000	63,000	医療通訳の心構え、情報交換会 (ファシリテーター)、医療の基 礎知識、在日タイ人に多い病気と 対策、日本の医療機関の仕組み・ 医療制度、対人援助スキル、情報 交換会(アドバイザー)
ロールプレイ 講師	0	66,000	66,000	5時間×3名×¥4400
④ ロールプレイ 患者役	72,000	54,000	▲ 18,000	5時間×3名×¥3600
ロールプレイ 日本人役	36,000	36,000	0	5時間×3名×¥2400
⑤ 当日人件費	0	22,250	22,250	1名×1日、2名×2日
⑥ 会議室 室料+備品使用料	77,700	92,400	14,700	室料 39,900×2日、 プロジェクター 5,250×2日 マイク 1,050×2日
⑦ レジユメ翻訳	0	40,000	40,000	レジユメ翻訳・チェック
小計	812,025	793,620	▲ 18,405	
企画・管理等人件費	130,000	145,659	15,659	
交通費(打合せ等)	15,000	12,020	▲ 2,980	7回、延べ15名分
会議費(打合せ等)	15,000	6,080	▲ 8,920	打合せ準備(3/10、5/24、5/29、 6/5、6/10、6/11、6/25)反省会 (6/27)
印刷・消耗品費	10,000	31,786	21,786	県民サポートセンター・リソグラ フ印刷カード、封筒、コピー紙、 名札ホルダー、マルチカード、ク リアファイル、厚紙用ホッチキス 等
通信費	10,000	9,470	▲ 530	協賛各社あて領収証・報告書送付 料、EMS(バンコク)送料、受講者あ て資料送付・返信封筒用切手代等
振込み手数料	0	1,365	1,365	会場費・謝金等 銀行振込み手数料
雑費	7,975	0	▲ 7,975	
小計	187,975	206,380	18,405	
合計	1,000,000	1,000,000	0	

#### <増減の理由>

- ① 関西・上信越等遠隔地からの参加も想定したが、関東近県のみでの参加となったため
- ② 日帰りを希望する受講者もあり、想定より宿泊者数が減少したため
- ③ 最終的に講義数が増えたため
- ④ よりきめの細かい演習ができるよう、ロールプレイに要する人員を増員したため  
グループ数を2から3に増やし、講師兼務だった患者役・日本人役を分離
- ⑤ 見積もり漏れ
- ⑥ プロジェクターやマイクの使用料につき見積もり漏れ
- ⑦ 見積もり漏れ

## 5. 受講者アンケート

### = アンケート項目 =

- ① 今日の講義はいかがでしたか？
- ② 一番心に残ったことは何ですか？
- ③ 今日得た知識を、今後どのように活かしたいですか？

※ タイ語で回答されたものは、MIC かながわタイ語医療通訳タイ人スタッフが日本語に翻訳。

### <6月26日(土)の内容について>

#### 日本人

- ① 大変多くのことを学ばせて頂いた。タイ語通訳の講義自体受講することが初めての経験であり、タイ語医療通訳という特定のトピックについて、これだけ集中的に学ぶ機会は人生の中でこれが最初で最後かもしれない。  
医療通訳においては語学力だけではなく、総合的な意味でのコミュニケーション能力が必要であるという理事長の講義も勉強になった。
- ② 講義及び参加者の体験談について、次の点が最も印象に残っている。  
まず、講義の中では治療行為は本国に戻った後のことを想定しなければならないこともあるという事実。したがって 日本とタイの両国の医療システムを理解しておく必要があると思った。最後のディスカッションでは、通訳は患者との間にある程度の心理距離を保つ必要があるという指摘が印象に残った。
- ③ まず、医療費の支払い方法に関する知識を知り合いの在日タイ人に積極的に広めるようにしたいと思う。ロールプレイングでの経験も、今後医療通訳をする際に活用したいと思う。

#### タイ人

- ① 医療通訳に関しては本当に役立つ。
- ② 医療通訳・ロールプレイ。しかし、ロールプレイに関しては実際に通訳してみると、思ったより本当にむずかしかった。
- ③ 仕事や日常生活に使いたい。

#### 日本人

- ① 有意義だった。



- ② 情報交換。内容がとても専門的だった。
- ③ タイの人の健康問題やコミュニティー活動について理解するのに用いたいと思う。

### タイ人

- ① 今日はとても勉強になった。特に心得の10カ条はとても大切であることをよく理解できた。さらに医療制度の基礎知識も学んだ。今後、自分の仕事に役立つと思う。
- ② 沢田先生の指導も的確で、お話も具体的でとても分かりやすいので大変参考になった。特にロールプレイ実習はおもしろくて大変勉強になった。
- ③ 今回このような充実した研修を実施することができたこと、ありがとうございました。今後 在日タイ人の為に医療通訳も含めた通訳ボランティアの派遣制度について 検討していきたいと思っている。

### タイ人

- ① かなり勉強になった。一番最後のディスカッションで、気になっていたことを答えていただけてスッキリした。
- ③ 当県では全く医療通訳のことは取り入れていない。当県に住んでいるタイ人はほとんど中途半端な感じで病院に行ったりするので、少しずつ正しいことをみんなに伝えたい。

### タイ人

- ① これまで日本の医療機関の仕組みや医療制度についての知識がほとんどなかったので、とても良い勉強になった。  
また 医療通訳の心構えや対人援助スキルについてもいろいろ考えさせられた。
- ② 実際に医療通訳をしたことがある人の体験談と、ロールプレイで通訳の役をしたことで通訳することの難しさや大変さが少し分かったような気がする。
- ③ 頂いた資料を復習し、理解を深めできるだけ頭に入れて、良い医療通訳になれるよう頑張りたいと思う。

### タイ人

- ① とても良かった。楽しかった。いろいろと勉強になった。
- ② 医療通訳の練習をやってみたとき、とても緊張した。
- ③ 日本語を話せない患者さんに役立てていきたいと思う。

### タイ人

- ① とても参考になった。あらためて、なぜ自分は医療通訳になりたかったのかがわかった。
- ② 医療通訳の心構え。
- ③ もっと自分の知識を広げてどんどん練習していきたい。

### タイ人

- ① 来るのに疲れた。少し休憩をとるべきだ。学ぶ内容がとても良くて頭が受け入れられないから。時間も少し減らした方が良い。難しすぎる。
- ② 医療通訳の心構え
- ③ 地域在住の外国の人たちのために役に立ちたい。お手伝いしたい。人助け出来ると幸せ。

### タイ人

- ① とても勉強になった。通訳の経験があるが、知らないことがたくさんあると気付いた。
- ② 医療通訳の心構え。今までやってきたことに間違いがあると気付いた。
- ② 仕事にももちろんだが、友達にも教えようと思っている。

### 日本人

- ① どの内容も大変興味深かった。特に、日本における外国人医療支援については知らないことが多かった。
- ② 最後に子どもの学習障害や発達障害について質問が出ていた。日本の学校でも、今この話題は研修がたくさん行われている。正しい情報をいろいろな方々に正しく伝えられるように理解を深めたいと思った。
- ③ このことを実践したい。

### タイ人

- ① すごく良かった。分からないことや他県の問題などを知ることができた。
- ② 通訳の知識や技術などが一番心に残った。
- ③ 通訳の知識以外に自分のミスについて良く分かるようになった。ミスが起きないように気をつける。

## 日本人

- ① とてもためになるものだった。
- ② 松野さんと会えたこと（以前電話では話したことがあるが、初めて会えた）
- ③ 職場ですぐに活用したい。

## タイ人

- ① 完璧です。たくさんの知識を学んだ。
- ② 医療通訳のために（必要な）経験が増えた。
- ③ 通訳になるために、今後の研修会は内容をもっともっと増やしてほしい。

## タイ人

- ① よかった。日本の医療支援システムを学べた。  
自分にとって、とても役に立つ。  
医療通訳のことを知らない人のためにアドバイス出来ると思う。
- ② 日本の医療支援システムと研修会参加者との情報交換会。
- ③ 自分のために役に立つ。それからまだ知らないタイ人の友だち（あるいは外国の友だち）にアドバイスする。

## タイ人

- ① 良かった。今回の研修会に出席出来たことは、日本の社会で役に立つ。今回の医療研修のテーマと内容は適切だと思う。内容は医療通訳が知るべき事柄。またコミュニケーションに関するアドバイスは非常に役に立つ（対人援助スキル）。良い通訳者は、コミュニケーションを通じて患者さんに言葉の意味を理解させるだけではなく、他にジェスチャー、表情、態度や顔色さらに人間関係も大事だということが分かった。
- ② 一番心に残ったことは通訳の練習をしたこと。通訳の練習が出来たこと。ロールプレイで分かりやすく体験するチャンスをもたらした。いろいろな意見やアドバイスの情報交換は正確な通訳のために良い体験となった。
- ③ とても役に立つ。まずは私なりに語学力をブラッシングアップしなければならない。私は主婦で、将来、医療に関して困っているタイ人を助けたいと思った場合、自分が出来ることを精一杯頑張りたいと思っている。少なくとも自分や自分の家族のために役に立てたい。病院の仕組みやソーシャルワーカーについて知った。また今後は同じ

県の友だちのためにアドバイスしたり支援したりしたい。

### タイ人

- ① たくさんの内容を学べた。前回より（2009年 HIV/AIDS 研修会 SHARE 主催）新しい知識の勉強が出来た。細かくて詳しい内容だった。講師たちの準備も良かった。
- ② ロールプレイ
- ③ もし実際に医療通訳として派遣されたら、どのくらい正確に通訳出来るか分からない。しかし多かれ少なかれ役に立つだろう。

### タイ人

- ① 良い通訳になるためのルール（医療通訳の心構え）、日本の医療機関のしくみ、自分を助けることや他人を助けるための技術などを学ぶことができ、それからロールプレイや情報交換会ではたくさんの知識を得た。このような経験を以前にしたことがなかったため、自分に対して刺激を受けた。新しい友だちも出来た。医療通訳は高度の技術に裏打ちされた心理（技術）を使わなければならない。言葉、態度、人間関係などで一番大切なことは、やさしい気持ちを持たなければならないこと。今回の研修会に参加出来てとてもうれしかった。講師たちはとても優しい。教え方も分かりやすかった。
- ② ロールプレイ。これからは職場（ボランティア活動しているところ）の友だちとおしゃべりするとき、学んだことをある程度説明できる。しかしロールプレイでは、たくさんの人たち（友だちを含む）に囲まれて、さらに患者さんのわがままに対して焦ってしまって、私がドキドキしてしまい、言葉づかいも所々間違ってしまった。これから私はもっと勉強しなければならない。集中すること、正確に聞き取りそして正確に説明（通訳）が出来るように頑張る。（もし間違えて通訳したら命にかかわる場合もある）
- ③ タイ人の人たち、特に医療に関する情報を知らない人たちにアドバイスをしたい。必要な情報を知らせたい。それから医療機関で受診するタイ人や友人たちをもっと応援したい。特に私の身近な人や主人や子どもと親。

### タイ人

- ① たくさんの情報を勉強出来た。それから皆さんと一緒に寛ぐことが出来て楽しかった。
- ② 対人援助スキル。ロールプレイ。
- ③ 今日を学んだことを在日タイ人の友だちに教えたい。  
（情報交換会の時に）タイ人の色々な問題を知った。特に法律関係の相談があった場合はあまり心配をせず、対応できる相談窓口があることを伝えたい。

## タイ人

- ① 楽しかった。良い知識を得た。
- ② 日本の医療機関のしくみ・医療制度の基礎知識のところである。新しい専門用語や医療機関で働くスタッフの役割を通じて、どのように患者さんを助けるのかが分かった。例えばビザを持っているとどの制度を利用できるか出来ないか、など。
- ③ 自分自身のために勉強が出来たこと。私の家に持ち帰り、周りの人のために特に自分の家族の人たちに使いたいと思っている。

## タイ人

- ① 医療通訳のために非常に役に立つ。なぜならば通訳になるためには色々な知識、特に治療に関することを知らなければならないからである。特に Key Person、ボランティアのグループである。このグループは各コミュニティーに所属する在日タイ人たちとよく連携を取り、医療に関する情報を詳しく身につけて、それを応用することが出来る。
- ② ロールプレイ。研修に参加した仲間の能力（実力）を知ることが出来たり、情報交換会とロールプレイの時には実際に通訳派遣された経験をケース SHARING で学んだ。それは今まで自分では経験したことの無い、別のものの見方を知って、自分の世界が広がった。
- ③ 将来は通訳者を職業にしないかもしれないが、今日学んだ知識は家族の人や周りの人たちのために役に立つ。

## タイ人

- ① 興味深かった。とても役に立つ。
  - 1) 通訳の心得を知ることが出来た。
  - 2) 日本の医療機関のしくみ・医療制度の基礎知識（法律）を学んだ。
  - 3) 対人援助スキルのテクニックを知った。
  - 4) 医療専門用語などのたくさん言葉が増えた。  
ある程度の医療通訳のロールプレイの練習が出来た。
- ② ロールプレイ。実地に近い練習だったので、Situation の理解が出来た。医師と患者の間でさまざまな医療用語やコミュニケーション技術を使った練習をした。
- ③
  - 1) 今日勉強できたことを実際に職場で使いたいと思っている。  
例えば、相談しに来た人のために通訳の手伝いをしたい。
  - 2) 今日勉強したことを相談しに来た人に広めたい。

その他の意見：

研修に参加した人は、基本知識の差、言葉の能力の差があったので、ロールプレイの時に間違っただ通訳者もいた（間違っただ通訳と間違っただ情報提供など）。出来れば間違いやすい例文と、それに対して通訳の直し方の例文等があれば良いと思う。

## <6月27日(日)の内容について>

### 日本人

- ① 初日の講義と比べ内容が専門的になり理解するのが難しかった。  
帰宅してからきちんと内容を勉強し直したいと思う。在日タイ人に多く見られる病気については、他の所では学ぶことが出来ないと思うので、貴重な経験になった。
- ② ロールプレイが昨日よりも難しかったが、昨日より少しだけ気分的には楽に出来たように思う。トータルで3回のロールプレイをやり、単語力の不足を感じつつも少しコツが分かった。
- ③ 『MICかながわ』のようにNGOに籍を置くような医療通訳は他県に住んでいるという事情もあり、まだしばらく機会がないかもしれない。まずは個人的な知り合い相手に少しでも出来る事から始めて行きたいと思う。

### タイ人

- ① 今日もとても良かった。
- ② 実際の通訳をやってみると、とても緊張した。  
とても勉強になった。楽しかった。
- ③ もっとたくさん勉強をして良い通訳になりたいと思う。  
どうぞ よろしくお願ひします

### タイ人

- ① かなり病気の詳しいことと臓器の種類がよくわかるようになった。
- ② 医療の基礎知識
- ③ 同じ県のタイ人に今日得たことを伝える

### 日本人

- ① Dr. 沢田の講義は大変楽しくわかりやすくよかったと思う。聴く人に活動させる講義は外国人の場合とてもよいと思った。松野さんの講義もよかったです、保険の制度、その他の支援制度を簡素化してわかりやすくていねいに、その部分のみ説明されるとみんなよくわかったかと思う。
- ② タイ人社会が根づいてきていること、次世代の人が育っていることをうれしく感じる。また皆の子どもたちが今育ってきていてもうすぐ社会に出ていく頃で、これからの社会が変わっていくだろうことを感じた。
- ③ 長くやってきた者として もっと知識やスキルを上げて医療通訳普及の活動に積極的にとりこんでいきたいと改めて思った（日常の忙しさにまぎれて、最近依頼された時のみの活動になっていたので反省）。

### タイ人

- ① 病名を勉強した。少しずつ医療の単語を覚えていこうと思っている。
- ② いい通訳になるにはいっぱい練習しないといけない。
- ③ 実仕事に適用することができると思う。

### タイ人

- ① とても良かった。
- ② 病気の種類がいくつあるか、わかるようになった。

### タイ人

- ① 病気の種類や名前等の医療の基礎知識をいろいろと学習した。
- ② ロールプレイのところで専門用語が昨日より多くなり、一段と通訳することの難しさを実感させられた。
- ③ 実際の現場の通訳に活かしたと思う。

### 日本人

- ① たいへん有意義だった。
- ② ロールプレイで参加者の技術が向上していったのがみられたこと。
- ③ タイ人の医療問題の理解のために活かしたい。

### タイ人

- ① とてもよかった。わかりやすかった。
- ② 病気の種類（種類で分類しておけば覚えやすい）
- ③ もっと練習して正確に通訳できるようにがんばりたい。

### タイ人

- ① 病気の基礎知識を勉強して、わからなかったことがわかるようになった。
- ② 全課目が心に残った。
- ③ 今回の勉強で得た知識を人に役を立てられるよう一生懸命活かす。

### タイ人

- ① 神奈川県での医療通訳派遣の始まりや、体の中の臓器、5つの病気の種類等についても勉強になった。
- ② 実体験の話でとても面白かった。私達も人の役に立てるように頑張りたいと思う。
- ③ 中立性や守秘義務等を遵守して、少しでも医療現場の力になれるようにしたいと思う。

### 日本人

- ① とてもためになった。
- ② 医学の知識について

### タイ人

- ① 内容の説明は理解しやすい。各項目は時間をかけて話はしない。
- ② 通訳の技能。能力を向上させるための、いろいろな病気の知識。
- ③ 日常生活、タイ人支援のため。

### タイ人

- ① 普段の生活では外国人（タイ人）の問題などを知ることができない。今回の研修に参加したおかげで、知識を得ると同時に同国の人々と会えたこと、自国の言葉で話せて、心が暖まった。生きるための力に自信がついたと感じた。そして機会があったら、学んだことを生かして、同国人を助けたい。



- ② 日本人と一緒に研修したのがとても印象的だった。日本人は外国人に対してなんらかの方法で助けたいと機会を設けてくれる。時間はかかるとしても問題を解決するよう考えていきたい。
- ③ まず、自分の日常生活から始める。そして知人のタイ人や周囲の人々も含む自分の友達に情報などを提供したい。

### タイ人

- ① 研修のテーマや内容はとても役に立つ。
- ② ●医療用語はとても難しい。専門用語は訳すのがとても難しい。しかし、学習した後、ある程度覚えられた。  
●一緒に Role play をした後、楽しくて、気兼ねをしない雰囲気になった。より親しくなれた。
- ③ 学んだ内容を復習し、役に立つように活かす。  
日常生活や医療通訳の現場や自分の家族でも学んだことを活かすことができる。

### タイ人

- ① 様々な医療用語、病名、症状などを学んだ。
- ② 通訳の練習、座る位置（医者、患者、通訳）。
- ③ 難しい病名や症状などは患者が理解できるまで詳しく説明するようにする。  
訳す時にミスをしないために、通訳は辞書を常に携帯するようにする。

### タイ人

- ① よかった。
- ② 病気の基本知識。新しい単語や病気の原因、症状などが知ることができた。病気は6つに分けられることを知った。
- ③ 知らない人に伝える。

### タイ人

- ① 病気に関することを知った。自分が知らないことを学んだ。
- ② 体の器官や病気について。
- ③ 今日学んだ知識を病気の人やまだ元気な人にもアドバイスしたい。

すべての病気は治療ができる。早く治療ができるよう早く分かったほうが良い。

### タイ人

- ① 医療基礎知識。医療用語や体の中の器官の働きや機能を知ることが出来た。
- ② 体の中に起きる病気や症状などの講義を直接医師から聞くことができた。医療通訳練習の体験ができた。タイ語が上手な何人かの日本人と知り合えた。
- ③ 今日学んだことを復習し、いろいろな医療用語を調べる。そして、地域に住んでいるタイ人を（病院に行った時）助けたい。医療通訳の自信がより深まった。

### タイ人

- ① とても良い
- ② すべての項目
- ③ 通訳として使える。

### タイ人

- ① 良い。知識が得られ、たくさんの新しい単語を知った。
- ② みなさん熱心で一生懸命だった。（講師も研修受講者も）
- ③ （病院内での医療通訳だけでなく）、多方面で利用できる。

### タイ人

- ① 本当に役に立ちます。
- ② グループ②でロールプレイをやってみると本当に難しかったですが、楽しかったです。
- ③ 仕事上と日常生活に使えます。単語の知識や医療通訳技法などを得ることができました。この計画を立てて下さって、本当にありがとうございました。

### タイ人

- ①
  - 1 医療用語を以前より知ることが出来て、役に立つ。
  - 2 タイ人がよくかかる病気を知ることができた。
- ②
  - 1 医療基礎知識を知ることができた。
  - 2 午後の Role play

- ③ 1 自分の日常生活に使える。健康診断を受ける時や医者にかかる時に。  
2 通訳や翻訳関連の仕事をする時、使える。  
意見： 本日、主催者のアドバイスはとてもよかったです。難しい文章や単語などを理解しやすくするための資料の準備がとても良かったです。わかりやすいです。

### タイ人

- ① 薬名や医療用語、新しい単語をたくさん学んだ。多くの知識を得ることができ楽しかった。医者役や患者役はみんな可愛い。通訳が間違っって訳すと、“間違っって訳しているよ”と注意するかのようには患者は通訳に確認のために聞き直してくれた。  
良い通訳は： きちんとルールを守らなければならない。大切なのは、その通りに訳すこと。患者のプライバシーを守ること。
- ② 薬名。Warfarin = 固まった血液を溶かす薬。 Buffarin = 頭痛薬。この二つの薬の発音はとても似ている。  
医者は Warfarin を処方すると言っていたが、通訳には Buffarin (頭痛薬) と聞こえていた。みんな笑って緊張が和らいだ。なぜなら、頭痛薬を飲んだから。(冗談)
- ③ 人々のために、勉強し自分を磨くよう努力する。

### タイ人

- ① 午前中、沢田先生の病気の説明はとても役に立った。研修参加者は様々な病気の種類や体とのどのような関連があるのかを知ることが出来た。  
午後のロールプレイはとても難しく、限られた時間の中で、その経験がない者には難しかった。
- ② ロールプレイの項目は、難しかったが印象に残っている。
- ③ 研修の参加者がこのような Case study を持ち帰り学習したり理解できれば、役に立つだろう。  
それぞれの病気や患者の症状は異なるので、様々な見本やケースを読んで体験したり、またはこのようなロールプレイを頻繁に行うと、より理解が深まり、より自信が付くと思う。ありがとうございました。